|  |
| --- |
| 令和5年度 土居町地域づくり協議会議事概要１ 会議名　令和5年度　土居町地域づくり協議会２ 日　時　令和6年2月21日（水）14：00～15：45３ 会　場　暁雨館　企画展示室A・B４ 出席者　委員9名（委員12名のうち）　　　　委員長 髙橋英吉　副委員長 筒井英輝　越智寧委員　石水司委員　鈴木裕子委員　野村千早委員　江口るり子委員　好井邦嘉委員　髙石正広委員　市長　副市長　政策部長　生活環境課長　保健推進課長　建設課長　下水道課長　都市計画課長　文化・スポーツ振興課長　建築住宅課長 学校教育課長　教育総務課長 水道総務課長　　　　　　　　　　　　　　　事務局　地域振興課長　他2名５ 傍聴者　なし |

協　議　事　項　等

|  |
| --- |
| １　会議次第　１　開会２　市長あいさつ３　議事　（１）事前質問事項についての回答・し尿処理場跡地について・蕪崎地区一斉消毒の薬剤無料配布について・国民健康保険料について　　　　・歩道の設置について　　　　・道路舗装について　　　　・ちかいから土居中学校までの２車線化について・道路の草引きについて・天満西の町・千々の木川河口に排水用ポンプの設置について・河川設備の充実について・通学路の安全について・体育館照明のLED化のその後について・スポーツ大会等の支払いについて・夜間開放の鍵の取扱いについて・河川敷運動施設の充実について（２）その他　　・水道事業の現状と課題について２　会議概要　（１）事前質問項目についての回答〈各担当課より説明〉　　　主な意見　　　委　員　　お昼のニュースで県内の木造住宅耐震化率が全国平均から低いことを聞いた。四国中央市の状況はどうか。　理事者　　本市では、「四国中央市耐震改修促進計画」に基づき、市内住宅の耐震化率を定めており、今後、令和７年度末の耐震化率の目標を90％としている。なお、本市においては、木造住宅の耐震化の促進を図るため、耐震診断（派遣方式は無料）、耐震設計（最大30万円補助）及び耐震改修工事（最大150万円補助）等の補助事業を展開しており、旧耐震の住宅（昭和56年以前の建物が該当）に補助をしている。ぜひこの補助事業を利用していただきたい。　　　　委員長　　昔の建物で、石の上に柱を立てた状態の建物の耐震はどうか。　　　　　　　　　　　理事者　　そのような昔ながらの建て方、構造の場合においては、地震時には縦揺れに対して引き抜き現状が起こり、家屋の倒壊等、危険な状況が想定される。おそらく昭和56年以前の建物と思われることから、まずは耐震診断を実施して頂き、耐震補強方法を検討する必要があると思われる。　　　委　員　　特定健康診査結果では、県より高い傾向で推移しているとあるが、国民健康保険料は上がるのか。　　　理事者　　国民健康保険料のことについては、担当部署が違う為お伝えできるような情報を持ち合わせておりませんので、国民健康保険料についての回答は控えさせて頂きます。「健康診断の強化や地域の高齢者に対して運動の奨励、若い世代からの食生活の意識向上を推進し、健康で長生きできるよう活動を増やすようにしてほしい」というご質問に対しては、引き続き、健診結果や医療・介護の状況等、分析に基づいた保健事業や介護予防事業を計画・実施し、市民の皆さんが、健康意識を持って保健事業に参加してもらえるよう、努めていきたい。　　　委　員　　やまじ風公園のＡ面バックネットのラバーが剥がれてコンクリートが見えている。子どもの頭の高さでもあり危ないので修繕してほしい。　　　理事者　　ラバーの劣化やコンクリートの露出により、修繕が必要であるため対応を行います。　委　員　　バスケットリングは小中学生がよく利用している。できればもう一つ小学生が使えるような低めのリングを設置してほしい。　　　　　　　理事者　　１月中旬に真鍋幹雄議員からバスケットリングの増設について文化・スポーツ振興課に要望があり、当課から担当課（都市計画課）に伝えて対応を依頼しています。　　　委　員　　アリーナ土居での申し込みについて、利用者数が前年度より倍になったというが、土居からの参加者のうちアリーナ土居以外で申し込んでないということか。　　　理事者　　「アリーナ土居受付」に計上されていない参加者はそれ以外の場所で申し込み等をしたと考えられる。今後も制度周知などを図っていきたいと考えます。　　（２）その他 　 　　　　委　員　　三島・川之江地域の水道料金が、土居地域に比べて高価になっている原因は、三島・川之江地域の水道料金に下水道料金が含まれているからではないか。　　理事者　　下水道料金については別途徴収しており、水道料金額には下水道料金は含まれていない。委　員　　下水道使用量（料金）は、どのように確認されているのか。上水道と同様に下水道にもメーターが付いているのか。理事者　　下水道使用量は、上水道メーターの数値を使用します。上水道の使用量が、そのまま下水道の使用量になります。委　員　　土居地域は下水道の代わりに各家庭で合併浄化槽等を設置し費用負担をしているので、上水道料金に下水道料金を加えたもので比較できるようにしてほしい。理事者　　浄化槽は規模等により金額等が異なるため比較が難しいが、担当課にも確認して比較ができるか検討してみる。　　　　　　　　　　　　　　　　―閉会― |